



学校便り

高甫っ子

令和2年9月28日

NO 11

須坂市立高甫小学校

文責 黒岩

【学校教育目標】 明日の日本をになう子ども たくましく かしこく ほがらかな 高甫っ子

台風を吹き飛ばせ！ 高甫っ子

スポーツフェスティバル

あれ？台風はどこ？とおどろいたというよりは、晴れてホッとしたというのが本音です。9月18日に予定されていたスポーツフェスティバルは、直前の大雨で開催直前に中止にしました。（都合をつけていただいた皆様には大変申し訳ありませんでした）ところがしばらくして雨が上がりお日様まで顔をのぞかせていました。“早まった～”と晴れた空をずっと眺めていました。その後の連休もずっと天気が良く、行楽日和が続きました。このまま晴れが続いて欲しいなあと思っていたところ、突然の台風12号の発生。“やばい！”このままだと、また延期かと空を眺めてばかりでした。校長室の窓には子どもたちと作ったてるてる坊主。毎日拝みながら天気予報とにらめっこしていました。

前日、台風の進路がわずかに東へそれた！なに…ひょっとして？時間がたつにつれて、天気予報が変わっていきます。大雨から霧雨へそして曇りへ。最後は雨雲レーダーから雲が消えた。

待ちに待ったスポーツフェスティバルができる。登校してくる子どもたちの顔も満面の笑顔。観覧席もいつもより広めにとりました。平日開催のところ、なんとか都合をつけてたくさんの方に駆けつけていただきました。本当に感謝です。

どんよりした雲がまだ残る中、入場準備の整列。静寂が校庭を包みました。さあ入場です。6年生の金管演奏でスタート。コロナ禍にあって限られた時間での練習でしたが、6年生の見事な演奏で全校が一つになりました。

3密を避けて広い間隔で開会式。子どもたちは落ち着いていました。“全力を出し切れ 高甫っ子”

引き続きラジオ体操。指先までピッと伸ばします。これで準備万端、競技開始です。まずはかけっこからです。ゴール前にはたくさんのカメラマン。学年ごとに走る長さが変わります。1年生が50mで2年生が55m、3・4年生が80mで、5・6年生は100mになります。また、5年生からはクラウチングスタートになります。座席から拍手と声援が送られます。

前半が終了した頃には、だいぶ気温が高くなってきました。おや？急に明るくなってきた。雲の割れ目から青空が見え、お日様が姿を現しました。“すごいぞ！ 高甫っ子”

今年は十分な練習時間が確保できない中、時間短縮のために学年種目は、かけこの他に一種目だけです。1・2年生は玉入れ、3・4年生は竹引き、5・6年生は高甫ソーランです。

1・2年生はダンスをしながらの入場。黄色い手袋と緑の手袋がかわいい。笑顔でポージング。玉入れは15個入れればゴールドステージです。結果はどちらも見事ゴールドステージを獲得しました。

3・4年生の竹引きは、3年生と4年生が時差式スタート。4年生がどの棒に助太刀するかが鍵を握ります。勝負は一瞬で決まります。あちらこちらで力勝負が繰り広げられていました。

5・6年生は、例年、組み体操を行っていましたが、今年度は組み合うことを避け、ダンスを披露しました。ソーランに挑戦です。曲に合わせて腰を下ろして力強く綱を引く。かけ声勇ましく“ドッコイショ ドッコイショ”“ソーラン ソーラン” 間奏でポジションチェンジ。そして大漁旗のもとに集結。ピタッとポージング。

“決まったぜ～”

最後は、全校ダンスの「新・高甫小唄」です。校庭いっぱい広がって全員で踊りました。

スポーツフェスティバルが終わる頃には、だいぶ雲も減って明るい日差しが降り注ぎ、涼しい秋の風が校庭を優しく包みました。

今年度は、コロナ対応により例年とは形を変えての開催となりました。そんな中でも子どもたちは全力を出し切った姿をたくさん見せてくれました。子どもたちの成長にただただ驚くばかりです。

開催にあたっては、ご家族の皆様にはご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。今後もコロナ対応による学校生活が続きますが、ご理解とご協力をお願いします。



なお、本日の様子は10月8日・11日にグーライトで放送される予定です。

